

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**



(19)

(11) Publication number:

Generated Document.

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(21) Application number: 08323896

(51) Intl. Cl.: F16L 11/08 B29D 23/00 B32B 1/0

(22) Application date: 04.12.96

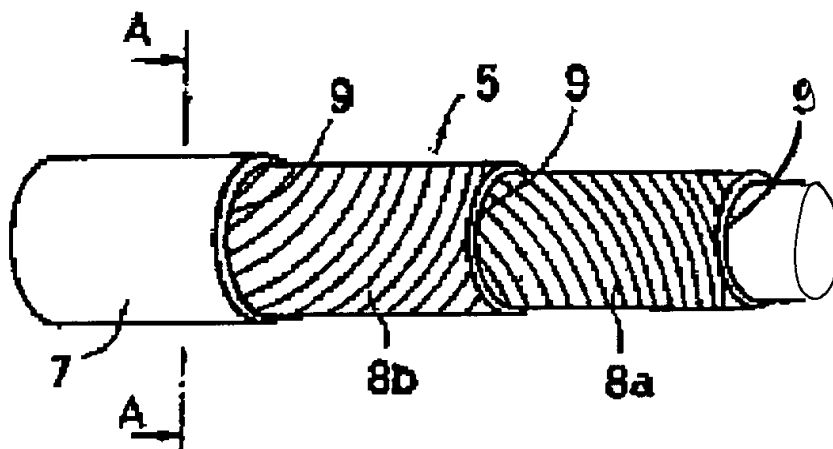
(30) Priority:	(71) Applicant: YOKOHAMA RUBBER CO
(43) Date of application publication: 26.06.98	(72) Inventor: IGARASHI SHIGERU ADACHI SATOSHI
(84) Designated contracting states:	(74) Representative:

## (54) HOSE

(57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To effectively prevent generation of the buckling of a hose body by interposing an adhesive layer between reinforcement layers, between the reinforcement layer and an inner layer and between the reinforcement layer and an outer layer in a hose provided with at least one reinforcement layer consisting of synthetic fiber between the inner layer and the outer layer consisting of a thermoplastic resin.

**SOLUTION:** In a hose body 5 to be used in the hydraulic equipment, two reinforcement layers 8a, 8b of spiral structure which consists of, for example, no-twist or soft-twist polyester fiber yarn whose number of twist is 10/10cm. An adhesive layer 9 consisting of, for example, polyurethane adhesive is interposed between the reinforcement layers 8a, 8b and between the reinforcement layers 8a, 8b and the inner layer 6 and the outer layer 7, and integrated with each other. Generation of the buckling of the hose body 5 is effectively prevented during the assembly work of the hose, the reinforcement efficiency is improved, and the productivity is also improved.



COPYRIGHT: (C)1998,JPO

## HOSE

Patent Number: JP10169854  
Publication date: 1998-06-26  
Inventor(s): IGARASHI SHIGERU; ADACHI SATOSHI  
Applicant(s):: YOKOHAMA RUBBER CO LTD:THE  
Requested Patent: ☐ JP10169854  
Application Number: JP19960323896 19961204  
Priority Number(s):  
IPC Classification: F16L11/08 ; B29D23/00 ; B32B1/08  
EC Classification:  
Equivalents:

---

### Abstract

---

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To effectively prevent generation of the buckling of a hose body by interposing an adhesive layer between reinforcement layers, between the reinforcement layer and an inner layer and between the reinforcement layer and an outer layer in a hose provided with at least one reinforcement layer consisting of synthetic fiber between the inner layer and the outer layer consisting of a thermoplastic resin.

**SOLUTION:** In a hose body 5 to be used in the hydraulic equipment, two reinforcement layers 8a, 8b of spiral structure which consists of, for example, no-twist or soft-twist polyester fiber yarn whose number of twist is  $\leq 10/10\text{cm}$ . An adhesive layer 9 consisting of, for example, polyurethane adhesive is interposed between the reinforcement layers 8a, 8b and between the reinforcement layers 8a, 8b and the inner layer 6 and the outer layer 7, and integrated with each other. Generation of the buckling of the hose body 5 is effectively prevented during the assembly work of the hose, the reinforcement efficiency is improved, and the productivity is also improved.

---

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-169854

(43) 公開日 平成10年(1998) 6月26日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup> 識別記号

F 1 6 L 11/08

B 2 9 D 23/00

B 3 2 B 1/08

F I

F 1 6 L 11/08

B 2 9 D 23/00

B 3 2 B 1/08

B

B

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平8-323896

(22) 出願日 平成8年(1996)12月4日

(71) 出願人 000006714

横浜ゴム株式会社

東京都港区新橋5丁目36番11号

(72) 発明者 五十嵐 茂

神奈川県平塚市追分2番1号 横浜ゴム株式会社平塚製造所内

(72) 発明者 足立 悟司

神奈川県平塚市追分2番1号 横浜ゴム株式会社平塚製造所内

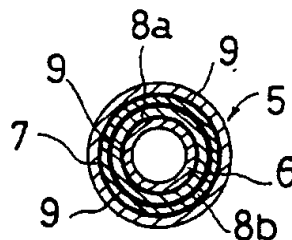
(74) 代理人 弁理士 小川 信一 (外2名)

(54) 【発明の名称】 ホース

(57) 【要約】

【課題】 ホースの組付け作業時にホース本体の座屈の発生を有効に防止出来ると共に、補強効率を向上させ、更に生産性の向上を図ることが出来るホースを提供することを目的とする。

【解決手段】 補強層8a、8b間及び補強層8a、8bと内面層6及び外面層7との間に、接着剤層9を介在させて一体的に構成したものである。なお、この実施形態では、内面層6と外面層7との間に、2層の補強層8a、8bを設けてあるが、3層以上の補強層を接着剤層9を介して設けても良い。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】 熱可塑性樹脂材料により構成した内面層と外面層との間に、合成繊維からなる補強層を少なくとも一層以上設けたホースにおいて、前記補強層間及び補強層と内面層及び外面層との間に接着剤層を介在させて一体的に形成したことを特徴とするホース。

【請求項2】 前記補強層が、スパイラル構造である請求項1に記載のホース。

【請求項3】 前記補強層が、無撓りまたは甘撓りあって、その繊維の撓り数が10回/10cm以下である請求項1または請求項2に記載のホース。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

【発明の属する技術分野】 この発明は、油圧機器類に使用されるホースに係わり、更に詳しくはホースの組付け作業時にホース本体の座屈の発生を有効に防止出来ると共に、補強効率を向上させ、更に生産性の向上を図ることが出来るホースの改良に関するものである。

**【0002】**

【従来の技術】 従来、油圧機器類に使用されるホースには、図3に示すように、熱可塑性樹脂材料により構成した内面層1と外面層2との間に、合成繊維材料により構成されたブレード構造の補強層3を少なくとも一層以上設けたホース4が使用されている。

**【0003】**

【発明が解決しようとする課題】 然しながら、近年では上記のようなホース4を使用する油圧機器類は、軽量化、コンパクト化、高性能化等により配管スペースが狭くなり、該ホース4の組付け時にホース4が座屈すると言う問題があった。この要因としては、補強層間及び補強層と内面層及び外面層とが一体化されておらず、従って、座屈の発生点が多いからであると考えられる。

【0004】 また、従来の補強層3は、ブレード構造であるため、繊維系同志の交差があり、補強層編組時の繊維のフィラメント切れが発生し、補強効率が低下すると共に、編組機が高速運転出来ないため、生産性の向上を図ることが出来ないと言う問題があった。この発明は、かかる従来の課題に着目して案出されたもので、複数の補強層間及び補強層と内外樹脂層とを接着剤層を介して一体化させることにより、ホースの組付け作業時にホース本体の座屈の発生を有効に防止出来ると共に、補強効率を向上させ、更に生産性の向上を図ることが出来るホースを提供することを目的とするものである。

**【0005】**

【課題を解決するための手段】 この発明は上記目的を達成するため、補強層間及び補強層と熱可塑性樹脂材料により構成した内面層及び外面層との間に接着剤層を介在させて一体的に形成したことを要旨とするものである。また、前記補強層が、スパイラル構造であり、更に補強層が、無撓りまたは甘撓りあって、その繊維の撓り数が

10回/10cm以下に設定するものである。

【0006】 この発明は上記のように構成され、複数の補強層間及び補強層と内外樹脂層とを接着剤層を介して一体化させることにより、座屈発生点が小さくなり、また補強層をスパイラル構造にすることで、補強繊維のフィラメント同志の接触点が小さくなるため、座屈発生点は小さくなり、従って、ホースの組付け作業時にホース本体の座屈の発生を有効に防止することが出来ると共に、補強効率を向上させ、更に編組機の高速運転が可能であるため、生産性の向上を図ることが出来るものである。

**【0007】**

【発明の実施の形態】 以下、添付図面に基づき、この発明の実施形態を説明する。図1は、この発明を実施したホース本体5の一部切欠した斜視図を示し、このホース本体5は、熱可塑性ポリエステルエラストマー等の熱可塑性樹脂材料から成る内面層6と、熱可塑性ポリウレタン、熱可塑性ポリエステルエラストマー等の熱可塑性樹脂材料から成る外面層7との間に、無撓りまたは甘撓りのポリエステル繊維系で、その繊維系の撓り数が10回/10cm以下であるスパイラル構造の補強層8a、8bが2層形成してある。

【0008】 なお、熱可塑性樹脂材料の好ましいショアD硬度は、内面層では40～63、外面層では32～50である。この発明では、特に補強層8a、8b間及び補強層8a、8bと内面層6及び外面層7との間に、例えば、ポリウレタン系接着剤から成る接着剤層9を介在させて一体的に構成したものである。

【0009】 なお、この実施形態では、内面層6と外面層7との間に、2層の補強層8a、8bを設けてあるが、3層以上の補強層を接着剤層9を介して設けても良い。なお、上記補強層8a、8bの繊維の撓り数が10回/10cmを超えてくると、繊維束の偏平度が下がり、補強層8a、8b間及び補強層8a、8bと内面層6または外面層7との間の距離は次第に離れて行き、互いの接着力も次第に減少し、好ましくない状態になって来る。従って、繊維の撓り数が10回/10cm以下であることが好ましいのである。

【0010】 次に、従来のブレード構造の補強層を備えたホースと、スパイラル構造の補強層を備えたこの発明のホースとのホース曲げ試験と、その試験結果について説明する。

**【実験条件】****1. ホースの仕様**

(a). 内径：5.0 mm, 外径：9.0 mm

(b). ホース材料

内面層：熱可塑性ポリエステルエラストマー（硬度、ショアD 55°～47°）

外面層：熱可塑性ポリウレタン（硬度、ショアD 40°）

または熱可塑性ポリエステルエラストマー（硬度、ショアD 55°～47°）

アD 40°)

補強糸：撚り数が5 (回/10cm) のポリエステル繊維糸 (1,500d)

接着剤：ポリウレタン系接着剤 (TB: 40Kgf/cm<sup>2</sup>, 破断伸び: 380%)

補強層の編組角度: 109° 30'

ブレード構造: 24c × 2P, (72,000d),

スパイラル構造: 24c × 1P × 2 層 (72,000d)

内面層寸法: Φ5.0(内径) × 1.0t (肉厚) × Φ7.0(外径)

外面層寸法: 1.0t (肉厚) × Φ9.0(外径)

## 2. 試験結果

ホースの曲げ試験結果は、以下の表 1 に示す。

【0011】

【表 1】

表 1

	比較例	実施例 1	実施例 2	実施例 3	実施例 4
補強層の構造	ブレード	スパイラル	スパイラル	スパイラル	スパイラル
内面層材料、37D 硬度	ポリエステル(55°)	ポリエステル(55°)	ポリエステル(55°)	ポリエステル(47°)	ポリエステル(47°)
外面層材料、37D 硬度	ウレタン(40°)	ウレタン(40°)	ポリエステル(40°)	ウレタン(40°)	ポリエステル(40°)
内面層上の接着剤	あり	あり	あり	あり	あり
補強層上の接着剤	あり	あり	あり	あり	あり
補強層間の接着剤	不可	あり	あり	あり	あり
座屈点 (mm)	21	40	42	41	44

【0012】ホースの曲げ試験は、図 4 (a) ~ (c) に示すように、50mmの支点 P 間に試験ホースを水平に載置し、支点間の中央を、基準位置 X-X から押圧棒 Z により垂直方向に荷重をかけ、図 4 (c) に示すように、ホースが座屈するまでの座屈点 S (距離) を測定した。

【0013】測定結果から明らかなように、複数の補強層間及び補強層と内外樹脂層とを接着剤層を介して一体化させることにより、座屈発生点が小さくなり、また補強層をスパイラル構造にすることで、補強繊維のフィラメント同志の接触点が小さくなるため、座屈発生点は小さくなった。

【0014】

【発明の効果】この発明は、上記のように複数の補強層間及び補強層と内外樹脂層とを接着剤層を介して一体化させて構成するので、座屈発生点が小さくなり、また補強層をスパイラル構造にすることで、補強繊維のフィラ

メント同志の接触点が小さくなるため、座屈発生点は小さくなり、従って、ホースの組付け作業時にホース本体の座屈の発生を有効に防止することが出来ると共に、補強効率を向上させ、更に編組機の高速度運転が可能であるため、生産性の向上を図ることが出来る効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】この発明を実施したホース本体の一部切欠した斜視図である。

【図 2】図 1 の A-A 矢視断面図である。

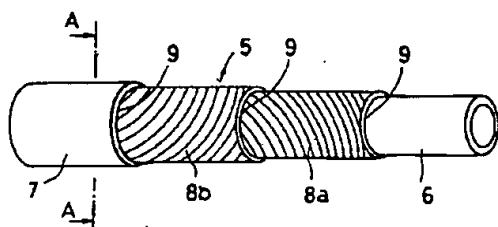
【図 3】従来のブレード補強層を備えたホースの一部切欠した斜視図である。

【図 4】(a) ~ (c) は、ホースの曲げ試験方法の説明図である。

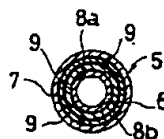
【符号の説明】

- |         |            |
|---------|------------|
| 5 ホース本体 | 6 内面層      |
| 7 外面層   | 8a, 8b 補強層 |
| 9 接着剤層  |            |

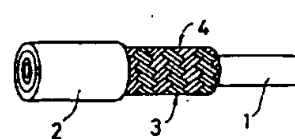
【図 1】



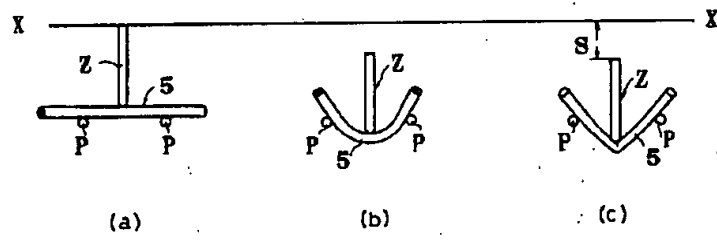
【図 2】



【図 3】



【図 4】



(19) Japan Patent Office (JP)  
(12) Publication of Laid-Open Patent (Kokai) (A)  
(11) Patent Publication Number 10-169854  
(43) Publication Date: June 26,1998

---

(51) Int.Cl. <sup>6</sup> Identifying Symbol	F1	
F 16 L 11/08	F 16 L 11/08	B
B 29 D 23/00	B 29 D 23/00	
B 32 B 1/08	B 32 B 1/08	B

Request for Examination: not requested  
Number of Claims: 3 OL  
(Total number of pages in original text: 4)

---

(21) Application Number 8-323896  
(22) Application Date: December 4, 1996  
(71) Applicant: 000006714

Yokohama Rubber Co., Ltd.  
5-36-11 Shimbashi, Minato-ku  
Tokyo, Japan

(72) Inventor: Shigeru Igarashi  
Yokohama Rubber Co., Ltd., Hiratsuka Plant  
2-1 Oita Hiratsuka-shi  
Kanagawa-ken, Japan

(72) Inventor: Satoshi Adachi  
Yokohama Rubber Co., Ltd., Hiratsuka Plant  
2-1 Oita Hiratsuka-shi  
Kanagawa-ken, Japan

(74) Patent Agent: Patent Attorney Shinichi Ogawa (and two other persons)

---

(54) [Title of Invention] Hose

(57) [Summary]

**[Problem]** To provide a hose which effectively prevents occurrence of buckling in a hose when the hose is being attached. At the same time, the reinforcing efficiency of the hose is upgraded and its productivity can be further upgraded.

**[Means Used to Resolve This]** The hose is configured by interposing a layer 9 made of an adhesive agent between (a) a reinforcing layer 8a and a reinforcing layer 8b; and (b) these reinforcing layers 8a and 8b and an interior layer 6 and an exterior layer 7 so that a single integrated piece is formed. Further, in this working of the present invention, two reinforcing layers 8a and 8b are set in place between the interior layer 6 and the exterior layer 7; however, three or more reinforcing layers may be set in place using the layer 9 made up of the adhesive agent.

## **Specification**

### **[Scope of Patent Claim]**

**[Claim 1]** A hose which is formed of an integral piece in which at least one or more reinforcing layers made of synthetic fibers are placed between an interior layer and an exterior layer which are configured of a thermoplastic resinous material, the invention being characterized as interposing a layer made of an adhesive agent between the aforementioned reinforcing layers; and between these reinforcing layers and the interior layer and the exterior layer;

**[Claim 2]** The composition of Claim 1 in which the aforementioned reinforcing layer has a spiral structure;

**[Claim 3]** The composition of Claim 1 or Claim 2 in which the aforementioned reinforcing layer is made of untwisted or soft twist fiber with a twist count of 10 times / 10 cm and below.

### **[Detailed Description of Invention]**

**[0001]** The present invention relates to a hose which is used for hydraulic equipment and in particular to an improved hose which makes it possible to effectively prevent the occurrence of buckling and which at the same time upgrades the reinforcing efficiency which further upgrades productivity.

**[0002]**

**[Description of the Prior Art]** In prior art hoses which were used in hydraulic machinery, the hose was made up of at least three or more reinforcing layers with a braided structure which was configured of a synthetic fiber material, the layers being placed between an interior layer 1 and an exterior layer 2 which were configured of a thermoplastic resinous material, as indicated in Figure 3.

**[0003]**

**[Problems Which the Present Invention Attempts to Resolve]** In recent years, however, hydraulic equipment which used hose 4 which was described previously took up less and less space due to a trend toward lighter, more compact and more high performance machines and there were problems in that the hose 4 buckled while it was being assembled. The main reason for this was the fact that the space between (a) the reinforcing layers; and (b) the space between these reinforcing layers and the interior layer and the exterior layer did not form an integral part. As a result, there were many instances of buckling.

**[0004]** There were other problems in that the prior art reinforcing layer 3 was braided so that there were crossovers among the fiber threads and breaking of the fiber filaments when the reinforcing layers were being braided. The reinforcing efficiency declined and at the same time, the braiding machine was no longer able to run at high speeds so that the productivity could not be upgraded. The present invention was devised to take into consideration these problems in the prior art. It is an object of the present invention to provide a hose which makes it possible to

efficiently prevent the occurrence of buckling in the main body of the hose which occurs while the hose is being assembled and at the same time, which upgrades the reinforcing efficiency and further upgrades the productivity by using an integrated structure in which the multiple reinforcing layers and the space between these reinforcing layers and the interior and exterior resinous layers are integrated using a layer made up of an adhesive agent.

**[0005]**

**[Means Used to Resolve These Problems]** The present invention has attained the aforementioned objectives by [two characters illegible] forms an integral piece which interposes a layer made of an adhesive agent which is placed between (a) multiple reinforcing layers; and (b) these reinforcing layers and an interior layer and an exterior layer which are configured of a thermoplastic resinous material. The aforementioned reinforcing layer has a spiral structure. Further, the reinforcing layer is either untwisted or soft twist fiber and the twist count is set at 10 times / 10 cm and under.

**[0006]** The present invention is configured as indicated above, namely the buckling generation point is reduced by using an integrated structure made of multiple reinforcing layers and the space between these multiple reinforcing layers and the interior and exterior resinous layers via a layer made of an adhesive agent. The reinforcing layer is made so that it has a spiral structure. The contact points between the filaments in the reinforcing fibers are small so that the buckling generation points are reduced. As a result, it is possible to effectively prevent the main body of the hose from buckling while the hose is being assembled and at the same time to upgraded the reinforcing efficiency making possible high-speed movement of the braiding machine possible so that the productivity is improved.

**[0007]**

**[Working of the Invention]** Next, we shall describe a working of the present invention based on the attached diagrams. Figure 1 is an inclined view of a partial cutaway of the main body of the hose 5 which is a working of the present invention. This main body of the main body 5 is formed of two reinforced layers, layer 8a and layer 8b which has a spiral structure which is made up of an untwisted or soft twist polyester fiber thread with a twist count of 10 time / 10 cm and under which are placed between (1) an interior layer 6 which is made of a thermoplastic polyester elastomer or other thermoplastic resinous material; and (2) an exterior layer 7 which is made up of a thermoplastic polyurethane, thermoplastic polyester elastomer or other type of thermoplastic resinous material.

**[0008]** Further, the Shore D hardness which is preferable for thermoplastic resinous fibers should be within the range of 40 to 63 for the interior layer and within the range of 32 to 50 for the exterior layer. The present invention is configured of a single integral piece in which a layer 9 made up of a polyurethane group adhesive agent is interposed between reinforcing layers 8a and 9b and these reinforcing layers 8a and 8b and interior layer 6 and exterior layer 7.

**[0009]** Further, although the two reinforcing layers 8a and 8b are set in place between the interior layer 6 and the exterior layer 7 in this working of the present invention, three or more reinforcing layers may be set in place using the layer 9 made of the adhesive agent. Further, when the twist count of the fibers in the aforementioned reinforcing layers 8a and 8b exceeds 10

count / 10 cm, the degree of flatness of the fiber bundle declines. The distance between the reinforcing layers 8a and 8b and between these reinforcing layers 8a and 8b and the interior layer 6 or the exterior layer 7 gradually increases, the adhesive strength between these gradually weakens and it assumes an undesirable shape. As a result, the twist count of the fibers should be 10 times / 10 cm and under.

[0010] Next, we shall describe (1) the hose which is provided with the braided structure reinforcing layer in the prior art; (2) bending tests which were carried out on the hose in the present invention which has reinforced layers with a spiral structure; and (3) the results of those tests.

### **[Experimental Conditions]**

#### **1. Specifications for hose**

(a). inner diameter : 5.0 mm; outer diameter: 9.0 mm

(b). hose material

Interior layer: thermoplastic polyester elastomer (Shore D hardness of 55° to 47°)

Exterior layer: thermoplastic polyurethane (Shore D hardness of 40°) or thermoplastic polyester elastomer (Shore D hardness of 40°)

Reinforcing threads: polyester fiber thread (1,500 d) with a twist count of 5 (times / 10 cm)

Adhesive agent: polyurethane group adhesive agent (TB : 40 Kgf / cm<sup>2</sup>, breaking elongation: 380 %)

Braiding angle of reinforcing layers: 109° 30'

Braided structure: 24 c x 2P, (72,000d)

Spiral structure: 24 c x 1P x 2 layers (72,000d)

Interior layer dimensions:  $\Phi$  5.0 (inner diameter) x 1.0 t (thickness) x  $\Phi$  7.0 (outer diameter)

Exterior layer dimensions: 1.0 t (thickness) x  $\Phi$  9.0 (outer diameter)

#### **2. Test results**

Results of the bending tests carried out on the hose are indicated in Table 1.

[0011]

[Table 1] [Translator's note: please see last page for Table]

[0012] The bending tests carried out on the hose were carried out as follows. A test hose was placed horizontally between 50 mm supporting points P, as indicated in Figure 4 (a) through Figure 4 (c). A load is placed at the center between the supporting points vertically using the pressing pressure bar Z from standard position X---X. The buckling point S (distance) up until the time the hose buckles is indicated in Figure 4 (c).

[0013] As can be seen from the measuring results, the point where buckling occurs becomes smaller by integrating multiple reinforcing layers and these multiple reinforcing layers and interior and exterior layers using a layer made of an adhesive agent. The reinforcing layers have a spiral structure and the contact points between the filament of the reinforcing fiber are smaller so that the buckling generation points become smaller.

[0014] The present invention is configured by integrating multiple reinforcing layers and these multiple reinforcing layers and interior and exterior resinous layers using a layer made of an

adhesive agent so that the buckling generation points are smaller. By giving the reinforcing layers a spiral structure, the contact points of the filaments of the reinforcing fibers become smaller so that the buckling generation points become smaller. As a result, it is possible to effectively prevent buckling from occurring on the main body of the hose while the hose is being assembled and at the same time to upgrade the reinforcing efficiency and further to make high-speed motions for the braiding machine possible so that the productivity is upgraded.

**[Brief Explanation of Figures]**

**[Figure 1]** This is an inclined partial cutaway view of the main body of the hose which is a working of the present invention.

**[Figure 2]** This is a sectional view along arrows A—A in Figure 1

**[Figure 3]** This is an inclined partial cutaway view of the hose which is provided with the prior art braided reinforcing layer.

**[Figure 4]** (a) through (c) are explanatory diagrams of the bending tests carried out on the hose.

**[Explanation of Numerals]**

5... main body of hose

6...interior layer

7...exterior layer

8a, 8b....reinforcing layers

9..layer made of adhesive agent

**[Captions for Figures]**

**[Figure 1]**

[no text]

**[Figure 2]**

[no text]

**]Figure 3]**

[no text]

**[Figure 4]**  
[no text]

Table 1

	Comparative Example	Practical Embodiment 1	Practical Embodiment 2	Practical Embodiment 3	Practical Embodiment 4
Structure of reinforcing layer	braided	spiral	spiral	spiral	spiral
Interior layer material, Shore D hardness	polyester (55 °)	polyester (55 °)	polyester (55 °)	polyester (47 °)	polyester (47 °)
Exterior layer material, Shore D hardness	urethane (40 °)	urethane (40 °)	polyester (40 °)	urethane (40 °)	polyester (40 °)
Adhesive agent used on interior layer	yes	yes	yes	yes	yes
Adhesive agent used on reinforcing layer	yes	yes	yes	yes	yes
Adhesive agent used between reinforcing layers	not possible	yes	yes	yes	yes
Buckling point (mm)	21	40	42	41	44